

平成30年度 温室効果ガス総排出量等 集計結果

■ 温室効果ガス総排出量と基準年度の比較(CO₂換算値)

項目	目標 (令和3年度)	単位	平成25年度 (基準年度)	平成30年度	削減率
温室効果ガスの総排出量	基準年度比 14%削減	t/年	15,198	13,036	14.2 %削減

■ 温室効果ガス総排出量削減に係る目標及び実績

取組項目	項目	目標 (令和3年度)	種類	単位	平成25年度 (基準年度)	平成30年度	削減率	
財やサービスの購入・使用に関する取組	(1) 燃料使用量	14%削減	公用車	ガソリン	kl/年	36	30	▲ 18 % (CO ₂ 換算)
			軽油	kl/年	2.8	2.2		
			天然ガス	千m ³ /年	1.0	0		
		船舶	ガソリン	l/年	26	2308	▲ 17 % (CO ₂ 換算)	
その他の事務・事業に当たっての温室効果ガスの排出の抑制等への取組	(1) 電気使用量	14%削減	事務		万kWh/年	236	181	▲ 29 % (CO ₂ 換算)
			事業用施設		万kWh/年	2488	2302	▲ 15 % (CO ₂ 換算)
	(2) ガス、石油等の燃料使用量	14%削減	重油	kl/年	38	45	9 % (CO ₂ 換算)	
			都市ガス	千m ³ /年	327	321		
			LPG	千m ³ /年	17	17		
			灯油	l/年	20	0		
	(3) ハイドロフルオロカーボン(HFC)などの代替物質を使用した製品等の購入・交換	適切な購入・交換	HFC	kg/年	0.64	0.54	-	
	(4) 電気機械器具からの六ふっ化硫黄(SF ₆)の回収・破壊	適切な回収・破壊	SF ₆	kg/年	0.39	0	-	

■ 地球温暖化の抑制につながる目標及び実績

取組項目	項目	目標 (令和3年度)	種類	単位	平成25年度 (基準年度)	平成30年度	削減率
財やサービスの購入・使用に関する取組	(1) コピー用紙の使用量	14%削減		t/年	16.5	15.4	▲ 7 %削減
その他の事務・事業に当たっての温室効果ガスの排出の抑制等への取組	(1) 水道使用量	基準年度の数値以下		万m ³ /年	2.0	2.5	25 %増加
	(2) 廃棄物の減量化	3%削減	廃棄物	t/年	14.6	14.3	▲ 2 %削減
			可燃ごみ	t/年	11.6	11.2	▲ 3 %削減
(3) 紙類のリサイクル	3%向上		%	68	68	.0 %	

■ 温室効果ガスの総排出量に係る項目の評価

第4次地球温暖化対策実行計画の取組2年目に当たる平成30年度の温室効果ガス総排出量(CO₂換算値)は、平成25年度(基準年度)から14.2%削減となり、温室効果ガス総排出量の削減は順調に進んでいます。

1 燃料使用量

- 公用車：低燃費車への買替、走行距離の減少により18%削減
- 船舶：燃費のよい小型船の稼働増、港務艇の経済運航により17%削減

2 電気使用量

- 事務：事務所の移管・統廃合、NAVTICの設備更新により29%削減
- 事業用施設：施設の移管、水族館の設備更新等により15%削減

3 ガス、石油等の燃料使用量

- 中川口ポンプ所の稼働増加による重油の増加により9%増加

4 ハイドロフルオロカーボン

- 適切な購入・交換を行った。

5 六ふっ化硫黄(SF₆)

- 事務の移管により、対象器具の所管が変わった。

■ 令和元年度の取組

平成30年度の取組結果をふまえ、指定管理者等とともに、第4次実行計画の着実な推進に向け取り組んでいきます。